

『行為の意味』

宮沢 章二

あなたの心はどんな形ですかと
人に聞かれても答えようがない
自分にも 他人にも心は見えない
けれどほんとうに見えないのであろうか

確かに心はだれにも見えないけれど
心づかいは見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の思いは見えないけれど
思いやりは見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為なのだから

あたたかい心が あたたかい行為になり
やさしい思いが やさしい行為になるとき
「心」も「思い」も、初めて美しく生きる
それは 人が人として生きることだ

義務教育最後の定期テストが終わりました！次は私学入試！
今日も突然ですが読んでくれば、うれしい通信です。
進路選択と戦っている君に、こころの栄養として・・・CMシリーズ2

◆下の5行の言葉は、東日本大震災（2011 年）以降、ほとんど毎日、ACジャパンのCMとしてテレビで流れていたもので、詩人で作詞家の宮澤章二さんが作った左の「行為の意味」という詩の抜粋です。

『心』は誰にも見えないけれど、
「こころづかい」は見える。
『思い』は見えないけれど、
「思いやり」は誰にでも見える。
その気持ちをカタチに。

◆この言葉は、被害に遭われ、大変な悲しみを抱え、厳しい避難所生活を強いられている多くの皆さんへの「思い」を、私たち一人ひとりがしっかりと胸に刻むとともに、その「思い」をしっかりと形（行動）に表していくことが大切なのだと教えてくれている。

◆毎日の生活の中で、私たちは、何ができるのか。何をすべきなのか。できる行為があれば、
勇気をもって、積極的に取り組みたいものです。
さあ、卒業まで、卒業してから、どんな行為をしましょうか？

◆そして、日々の授業に集中してるかあ？ 日頃の提出物は100%かあ？ 受験対策の家庭学習に取り組んでいるかあ？ 私学入試・特別選抜・一般選抜に全力投球！！
ゆっくりでも動いているんです。

※先週、一般入学者選抜の三者保護者懇談会の案内と進路希望調査を配布しました。
もう一度確認しておきます！！

- A：私学併願合格者 ⇒ 公立一般入学者選抜を受検できますが
- ①合格の場合は必ず公立合格高校に入学（私学と公立を天秤にかけられません）
 - ②不合格の場合は、基本的に私学合格併願校に入学
- B：公立二次選抜について
- ・定員割れをした高校でしか実施されない。
 - ・志願する場合、私学合格併願校に入学手続きは出来ません。（2次選抜に出願する場合、私学に入学を辞退することを連絡しなければいけないルールがあります。）
 - ・どこにも進学する（入学手続きする）高校がないという条件が必要です。
- C：特別選抜を受験し合格した場合
- ・必ず受検した高校へ入学手続きをする。一般選抜は受検できません。